

世界一子どもが育つまちへ

地域おこし協力隊による地域活性化に
向けた取組について（秋田県五城目町）

元五城目町地域おこし協力隊
一般社団法人ドゥーラ協会 理事

丑田 香澄

自己紹介

一般社団法人ドゥーラ協会
「母親も、すくすく育つ世の中に。」



- ・出産後の母親に寄り添い支える存在
「産後ドゥーラ」の養成/認定事業
- ・養成講座修了者:367名(第1~17期)
- ・提携自治体:中野区、杉並区、世田谷区、港区、品川区、千葉市、箱根町、菊川市、三島市、天理市

五城目町 地域おこし協力隊
「世界一こどもが育つまち」



- | | | |
|--|---|-------------------------------------|
| 丑田 香澄
秋田出身。慶應SFC卒。
職歴:経営コンサル、子育て団体起業 | 石田 万梨奈
東京出身。東大大学院修了。
職歴:メディア事業、公共施設運営 | 柳澤 龍
東京出身。東大大学院終了。
職歴:ITベンチャー |
|--|---|-------------------------------------|
- ・平成26-28年度 3名が3年間活動
 - ・東京出身2名、秋田出身1名
 - ・主要任務は
「移住定住」「雇用促進」「6次産業化」

多様性溢れる仕事生まれる場

BABAME BASE

(五城目町地域活性化支援センター)

- ・小学校廃校(旧・馬場目小)を活用し町が運営する**レンタルオフィス**。平成25年10月誕生
- ・大企業や製造業誘致のみならず、小さくとも多様な挑戦者が集い、**地域から内発的に新しい事業が生まれていく環境づくり**を、中長期を見据えて行っていくビジョン
- ・町役場は、姉妹都市の千代田区「ちよだプラットフォームスクウェア」に東京拠点をおき企業誘致活動を展開。同施設内に本社を置く教育ベンチャー「ハバタク」を誘致。五城目町内で起業した製造業、秋田市のIT企業も入居し、**計3社入居**からスタート。
- ・**協力隊 活動拠点**としても活用



都会と田舎の多様な関わり方の発明

シェアビレッジ

- ・平成26年「シェアビレッジ町村」オープン。BABAME BASE入居起業、地域の起業家・農家が集い、協力隊がサポートし立ち上げ
- ・当時築133年の茅葺古民家を見立て、**都会と田舎が豊かさをシェアし合うコミュニティ**を構築。**グッドデザイン賞2015地域づくりデザイン賞**受賞
- ・年会費＝「年貢」、交流会＝「寄合」、宿泊・体験＝「里帰」といった仕組みで、全国2千人以上の村民が参画
- ・移住するか否かのみではない**田舎への多様な関わり方**をつくり、村民発移住者・起業家も誕生。香川県仁尾町など、徐々にこの仕組が全国に展開

6,174,36



GOOD DESIGN
AWARD 2015

**BEST
100**

クラウドファンディングで村民募集・資金調達

シェアビレッジ町村

地域に根ざした土着ベンチャーの育成

ドチャベン

- ・BABAME BASEに入居するような起業家たちを、町の方が「**土着ベンチャー**」、略して**ドチャベン**と命名
- ・「丁寧に生きる人からしか、生まれないベンチャーがある」を合言葉に、**田舎ならではの起業スタイル**を発信
- ・**秋田県の移住起業家育成事業**も活用し、県外から起業家が移住する流れができ始めた



△KITA
ENTREPRENEUR
IN RESIDENCE

本気のドチャベン待ってます。
〔ドチャベン〕：土着ベンチャー。地域に根ざしたベンチャー・起業家

田舎発、事業創出プログラム
<http://dochaben.jp>
主催：秋田県



丁寧に生きる人からしか、
生まれないベンチャーがある。

ドチャベン・アクセラレーター【田舎発、事業創出プログラム】



内装木質化事業



教育事業(ハイブリッドスクーリング)



キッズ
クリエイティブ
マーケット

自分でお店を出し、稼ぎながら遊びながら学ぶ

開催日時	対象年齢
9/24、25	小学生～5歳
10/29、30	小学生～5歳
11/19、20	小学生～5歳
11/26、27	小学生～5歳

2024年10月以降の開催は別途告知いたします。お申し込みは、お申し込みフォームからお願いいたします。お申し込みは、お申し込みフォームからお願いいたします。

主催：秋田県、秋田県立大学、秋田県立病院、秋田県立図書館、秋田県立美術館、秋田県立体育館、秋田県立総合体育館、秋田県立総合体育館、秋田県立総合体育館

生き生きと暮らし挑戦できる環境づくり ①

地域の「女性」× チャレンジ

- ・「オトナの学校シリーズ」等の企画を通じて、地域の女性達の起業への一歩を支援
- ・キイチゴ農家がジャムをつくったり、訪問理美容や飲食で起業する女性、子育てハウスを立ち上げる女性など、**女性×起業の機運**が生まれ始めた



キイチゴジャム



訪問理美容



ベーグル卸業



多世代拠点

生き生きと暮らし挑戦できる環境づくり ②

ごじょうめ朝市plus+

- ・平成27年、町の女性と協力隊が中心となり「**五城目朝市わくわく盛り上げ隊**」を結成
- ・520年続く五城目朝市を、若者や女性が新たな挑戦を半歩踏み出す場として整備し町役場と共に日曜日「**ごじょうめ朝市plus+ (朝ぷら)**」を開始
- ・多い時は80店舗、7000人の来場者がくる市場に成長



空き店舗・空き家 × 新事業

- ・朝市plus+の流れも手伝い、朝市通りから徒歩圏内の中心市街地に、**新たな小商い**が相次いで誕生
- ・Uターン者の協力隊が起業したアートギャラリー、地域のママが起業したカフェ、パン屋、花屋、その他複数の飲食店が誕生。これらに呼応するように、330年続く福祿寿酒造が新設した発酵文化発信拠点も開設



アートギャラリー兼絵本屋
「ものかたり」



喫茶「いちカフェ」



福祿寿酒造 新拠点
「下夕町醸し室HIKOBÉ」

次世代を育てる

「グローバルな教育環境」づくり

- ・町で唯一の五城目小の総合学習授業で、国際教養大学との連携授業「**ごじょうめで世界一周**」を実施。子供達は年間10数カ国の留学生と対話し、グローバルな刺激を受けながら、自らの暮らすローカルを探究(文部科学省「地域学校協働活動推進フォーラム」でも紹介)
- ・五城目高校では「**ソーシャルラボ**」(東大大学院と連携。地域の持続可能性を探究)、「**ネコバリキャリア**」(明治大と連携。キャリア教育)」、地域の美術大学・高校と連携した「**アート教育**」等学校と地域をつなぎ、世界と繋がるグローバルな教育環境づくりを推進
- ・地域の農業生産法人と連携し、地域の自然の中で子供達があそぶイベント型の取り組み「**四季で遊べる五城目ランド**」も季節ごとに開催。町の子育て環境の豊かさを最大化



ごじょうめで世界一周(小学校)



五城目ソーシャル・ラボ(高校)



四季で遊べる五城目ランド

地域内外へ溢れ出す熱量

- ・これらの取り組みを勧めていく中で、少しずつ、「子育て世帯」や「起業家人材」のUIターン者が増加。直接的な協力隊絡みの移住者は約50名(平成26年度～)
- ・BABAME BASE入居企業は延べ18社。教育、農林業、デザイン、観光、IT、研修、ものづくり、ドローンなど他業種が入居。地域に根ざした起業家・企業の集積拠点として年間約5000人が県内外から来訪
- ・中心市街地へ移転する企業も現れ始め、さらに新たな起業家が入居し育っていく新陳代謝を持続的に生み出すべく、協力隊卒業生らが「(社)ドチャベンジャーズ」を創業



キイチゴビールなど一次産業(農林業)発の事業
伝統産業×新展開など

一般社団法人ドチャベンジャーズ

未来への息吹

- ・**ただのあそび場**：遊休不動産を地域住民でリノベーションし、誰もがただで来られるあそび場として開設。放課後の子供達や、地域の多世代が集い、遊び心を取り戻す第三の場。(あそび場のつくり方はオープンソースとなる予定で、今後、全国に広がっていく兆し)
- ・**Akita Age Lab**：東京大学×五城目高校ソーシャルラボや、国際教養大学とのご縁をきっかけに、「縮小高齢社会の持続可能性」をテーマにした研究者・起業家のネットワークを国内外の大学と連携しながら推進
- ・**小学校建築**：町で一つになった小学校が2020年に立て変わる計画。地域住民参加型で未来の学校をデザインするプロジェクトが進行中



ただのあそび場ゴジョーメ

Akita Age Lab

小学校建築プロジェクト

まとめ

- ・「**内発的/多様な挑戦の連鎖**」「**適度な外来種によるゆらぎ**」「**地域の次世代が育つ環境づくり**」が相乗効果を発揮し、良い土壌が耕され、菌がのびのびと発酵する環境が醸される
- ・多様な挑戦が自然発生し、町での暮らしや子育てを楽しむ人が増加。「**世界一、子どもが育つまち**」として子どもから大人まで学び遊ぶプレイフルなまちづくりへと繋がる

「内発性」「多様性」「流動性」「遊び」を内包するコミュニティ

学び方

Learning for Next Generation

働き方

Entrepreneurship Learning

暮らし方

Community Learning

つながり方

Trans-Local Learning

[学び方] 地域に根ざした共創的な学びの環境づくり

[働き方] 草の根発の事業家・事業群の生態系づくり

[暮らし方] ワクワクする暮らし・学び続けるまちづくり

[つながり方] 越境し学び合うシェアコミュニティづくり